

VIII エコーガイド下CVC挿入推進チーム



エコーガイド下CVC挿入推進チームは、安全なCVC挿入を目的に2010年から活動を行っている。

2022年度は、インストラクターとして医師16名（麻酔科・疼痛制御科、ICU、救命救急センター、血液内科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、炎症性腸疾患内科、下部消化管外科、泌尿器科）と、医療人育成研修センター看護師1名、医療安全管理部看護師2名・薬剤師1名のチームメンバーで活動を行った。講習会に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しつつ、5/11.12.19.26.31、10/12.20、2/7の計8回で講義・ハンズオン・手技チェックを実施した。受講人数は計43名であった。また、臨床初期研修医のオリエンテーションを開催し受講人数は50名であった。

モニタリングとして、CVC挿入時の合併症調査を実施した。延べ挿入数2,517症例に対し、合併症は19症例（発生率0.8%）であった。更に認定医不在の場合には、チームメンバーが支援する体制を確立しており、2022年度は19件の挿入もしくは立ち合い依頼があった（うち4件は中止）。依頼診療科は、2科（産科婦人科、整形外科）であった。

エコーガイド下中心静脈穿刺認定医の登録条件を満たした医師に対し、以下の認定証を発行した。

「エコーガイド下中心静脈カテーテル穿刺医師認定証」19名、「PICCカテーテル穿刺医師認定証」16名。ミーティングに関しては、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮しメール会議とした。

VIII-1 2022年度穿刺部位別合併症

(件)

区分	気胸	動脈穿刺	血腫	動脈穿刺腫	動脈カテーテル留置	内臓カテーテル入	カテーテル先端位置不適切	その他	合計
内頸静脈		3	7				2		12
鎖骨下静脈						2			2
大腿静脈		3							3
その他		1					1		2
合計		7	7			2	3		19

VIII-2 2022年度診療科別穿刺件数と合併症

区分	件数	合併症(件)	発生率(%)	区分	件数	合併症(件)	発生率(%)
循環器内科	143	3	2.1	乳腺・内分泌外科	2		
血液内科	273	4	1.5	心臓血管外科	176		
アレルギー・リウマチ内科	16			呼吸器外科	55		
糖尿病・内分泌・代謝内科	5			整形外科	13	2	15.4
肝・胆・膵内科	15			形成外科	1		
消化管内科	183	1	0.5	脳神経外科	48	1	2.1
炎症性腸疾患内科	154	2	1.3	皮膚科	5	1	20.0
呼吸器内科	18			泌尿器科	54	1	1.9
脳神経内科	8			産科婦人科	20		
腎・透析内科	75	1	1.3	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	36	1	2.8
総合内科				放射線科	116		
小児科	14			麻酔科・疼痛制御科	173		
NICU・GCU	157			歯科口腔外科	4		
肝・胆・膵外科	117			ペインクリニック部			
小児外科	9			救命救急センター	383	1	0.3
上部消化管外科	40			精神科神経科	7		
下部消化管外科	70			ICU	23	1	4.3
炎症性腸疾患外科	104			合計	2,517	19	0.8